

日本財託は、同社管理物件の外国人入居者951人の統計データをもとに、生活実態調査ランキングを発表した。

ワンルームに暮らす外国人の平均家賃は7万2526円で、日本人入居者の平均よりも約6400円低かった。入居者のうち約51%が留学生のため、家賃が引き下がったと分析する。

国籍は全体で44カ国あり、中国籍が486人(51%)と1位だった。2位は韓国籍の255人(26%)で、続いて

## 日本財託、外国人の生活実態調査

# 首都圏の平均家賃7万2526円

アメリカ(39人)、台湾(28人)、タイ(18人)と続く。

エリア別では1位豊島区、2位新宿、3位横浜市とチャイナタウンやコリアンタウンがある街が選ばれた。この傾向は駅別ではよりはっきり示され、1位池袋駅、2位高田馬場駅、3位大塚駅だった。

就業先では1位の飲食店(83人)に加え、IT企業が2位(61人)と迫り、IT企業に勤務する外国人が多いことがわかった。